

日本薬学会北海道支部第 128 回例会プログラム

と き 5月26日(土)

ところ 札幌市教育文化会館 4F 講堂

1～4 (9:20～10:08)

座長 桜井光一(北海道薬大)

1) *S. pneumoniae* 臨床分離株の *ermAM* 及び *mefE* 遺伝子保有状況

(¹北海道薬大 ²北大病院) ○塚田由紀¹ 中村恒行¹ 秋沢宏次² 遠藤菊太郎¹

2) サイトカインシグナル伝達における新規 E3 Ligase の機能解析

(北大院・薬) ○山本 侑 井本世祐 大林典彦 松田 正

3) サイトカイン依存性プロ B 細胞の生存制御における Daxx の役割

(北大院・薬) ○中嶋麻衣子 室本竜太 北本竜生 松田 正

4) アダプター分子 STAP-2 による TNF- α 誘導性 T 細胞アポトーシスシグナル制御機構の解析

(北大院・薬) ○柿坂道範 関根勇一 池田 収 松田 正

5～9 (10:08～11:08)

座長 大澤宣明(北海道医療大・薬)

5) H₂O₂ 誘導培養心筋細胞死と細胞肥大の関係

(¹北海道薬大 ²北海道がんセンター) ○小山恭平¹ 高橋 淳¹ 田中寛之² 桜井光一¹

6) 網膜色素変性症 RP9 の原因遺伝子 PAP-1 の機能解析

(¹北大院・生命 ²北大院・薬 ³北大院・農) 熊田 恵¹ 米田 宏² 有賀早苗³ 有賀寛芳²

7) MM-1 とシャペロンの相互作用によるタンパク凝集系への関与

(¹北大院・生命 ²北大院・薬 ³北大院・農) 田代絵梨佳¹ 北浦廣剛² 宮澤 誠¹ 有賀早苗³
有賀寛芳²

8) DJ-1 による ER ストレス感受性因子 TRB3 遺伝子の転写制御

(¹北大院・生命 ²北大院・先端生命 ³北大院・農 ⁴北大院・薬) ○宗本晴子¹ 松本健一²
有賀早苗³ 有賀寛芳⁴

9) DJ-1 のコレステロール代謝における役割

(¹北大院・生命 ²北大院・薬 ³北大院・農) ○加藤いづみ¹ 米田 宏² 関 恭幸³ 有賀早苗³
有賀寛芳²

総説講演 1 (11:08～11:38)

座長 唯野貢司(北海道医療大・薬)

アリゾナ大学薬学部における薬剤師教育

(北海道薬大) 早川 達

支部幹事会 (12:00~12:45) 研修室 304 (3F)

支部総会 (13:00~13:20) 講堂 (4F)

総説講演 2 (13:20~13:50) 座長 紙谷浩之 (北大院・薬)

多剤排出担体 P-糖タンパクの輸送機能の制御に関する研究

(北海道医療大・薬) 小田雅子

10~12 (13:50~14:26)

座長 武隈 洋 (北大院・薬)

10) 胆汁酸による抗脂質酸化作用の基礎的検討

(北海道医療大・薬) ○村井 毅 桜井岳史 山口佳奈 恵 淑萍 黒澤隆夫

11) エゾウコギとジゴキシンの薬物動態学的相互作用に関する研究

(¹北海道薬大 ²ヤクハン製薬株) ○角 友実¹(現株応用医学研究所) 次田圭輔¹ 高橋恒久²

佐藤隆司² 渡辺一弘¹ 佐藤重一¹

12) ケトライド系抗生物質テリスロマイシンの肺内動態に関する検討

(北海道薬大) ○戸上紘平 丁野純男 笹生優子 関 俊暢 森本一洋

13~16 (14:26~15:14)

座長 佐藤久美 (北海道薬大)

13) ラット門脈平滑筋単離細胞の膜電流に対する L-アルギニンの作用

(北海道医療大・薬) ○木村真一 大橋敦子 片田宗一郎 後藤頼介 島村佳一

14) 疼痛関連不快情動反応における分界条床核内コルチコトロピン放出因子の役割

(¹北大院・薬 ²京大院・薬) ○大野篤志¹ 出山諭司¹ 片山貴博¹ 南 雅文¹ 中川貴之²

金子周司²

15) 性経験により誘発される嗅覚受容変化における雌雄差

(¹北大院・生命 ²旭医・生理) ○鳴川貴司¹ 神山直也² 鈴木利治¹ 柏柳 誠²

16) 蒼耳子中のトリプシン阻害物質の性質

(北海道医療大・薬) ○栃木崇寿 瀧瀬友祥 石川 歩 高上馬希重 関崎春雄

総説講演 3 (15:15~15:45)

座長 坂東英雄 (北海道薬大)

ビタミン D₃ ラクトンを基盤とする強力な VDR アンタゴニストの創製研究

(北大院・薬) 齋藤 望

17～21 (15:45～16:45)

座長 伊藤慎二 (北海道薬大)

17) 沖縄産海綿 *Agelas* sp. 由来の新規プロモピロールアルカロイド Nagelamide J および K の構造

(北大院・薬) ○荒木 敦 津田正史 久保田高明 小林淳一

18) 沖縄産海綿 *Spongia* sp. 由来の新規テルペノイド Metachromin R～T の構造

(北大院・薬) ○山田美香 高橋洋平 久保田高明 小林淳一

19) Indolylcyanocuprate の位置選択的反応性：カルバゾール誘導体合成への展開

(北海道医療大・薬) ○小松弘幸 山田康司 石倉 稔

20) 不溶性高分子担持型 Rh(II) 錯体の創製と分子内不斉 C-H 挿入反応への応用

(北大院・薬) ○竹田幸司 穴田仁洋 南部寿則 橋本俊一

21) Rh(I) 触媒によるイオン性液体中でのジエン-オレフィンの触媒リサイクル型環化異性化反応の開発

(北大院・薬) ○齊藤 誠 大西英博 佐藤美洋

日本薬学会北海道支部第128回例会座長一覧

時 間	演 題 番 号	氏 名	所 属
9:20～10:08	一般演題 1～4	桜 井 光 一	北海道薬大
10:08～11:08	一般演題 5～9	大 澤 宣 明	北海道医療大・薬
11:08～11:38	総説講演 1	唯 野 貢 司	北海道医療大・薬
13:20～13:50	総説講演 2	紙 谷 浩 之	北大院・薬
13:50～14:26	一般演題 10～12	武 隈 洋	北大院・薬
14:26～15:14	一般演題 13～16	佐 藤 久 美	北海道薬大
15:15～15:45	総説講演 3	坂 東 英 雄	北海道薬大
15:45～16:45	一般演題 17～21	伊 藤 慎 二	北海道薬大

演者の方へ

- ・講演開始の15分前までに「演者受付」で受付をしてください。
- ・講演時間は、一般講演が10分、討論2分、総説講演が25分、討論5分です。時間厳守をお願いします。

座長の方へ

- ・講演開始の15分前までに「座長受付」までご連絡ください。